

【補足資料 1】ポーラ化成工業株式会社について

ポーラ化成工業株式会社は、ポーラ・オルビスグループの研究・開発・生産を担います。研究所のフロンティアリサーチセンター（Frontier Research Center:FRC）では、株式会社ポーラ・オルビスホールディングスのマルチプルインテリジェンスリサーチセンター（Multiple Intelligence Research Center:MIRC）が決定した研究戦略に基づいて、新規有効成分の開発や化粧品の枠を超えた新価値創出を担うなど、新規・既存事業へ活用するシーズを創出しています。

POLA R&M
POLA CHEMICAL INDUSTRIES, INC.

mirc frc
by POLA ORBIS GROUP

ポーラ化成工業株式会社 ホームページ

<http://www.pola-rm.co.jp/index.html>

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス ホームページ

<https://www.po-holdings.co.jp/>

■本取り組みに参加した担当者：福島 遥香氏のコメント

障がい者との連携は初めてでしたが、互いの立場から率直な意見を交わすことで障壁を解消し、本取り組みをここまで進めることができました。実際の官能評価試験では、参加者と晴眼者のサポートスタッフが休憩時間に和やかに会話をしている様子が至るところで見られ、新しいコミュニケーションの場となる可能性も感じました。本取り組みを通して、視覚障がい者と晴眼者が相互理解を深め、互いの良さを活かして助け合える社会の実現を目指していきたいと考えています。

■取締役執行役員 研究担当：末延 則子氏のコメント

NTT クラルティ様のご協力もあり、以前から実現したいと考えていた視覚障がい者の活躍を応援する取り組みが第一歩を踏み出せたことを嬉しく思います。今後も多くの意見を取り入れることで視野を広げ、障がいにかかわらず誰もが自身の持つ能力を最大限に発揮できる可能性を追求していくことを期待しています。当社では、これからもさまざまな立場の方と連携することで、化粧品事業から新しいイノベーションを創出していきます。

【補足資料 2】NTT クラルティ株式会社について

NTT クラルティ株式会社は、種々の障がいのある社員が共に働くNTT の特例子会社です。クラリティという社名には「個々人が持ち合わせている才能が宝石のように多彩に輝く」という意味が込められており、社員一人ひとりの障がい特性を理解し、それを強みとして活かすことができるさまざまな事業を展開しています。引き続き、障がい者の視点からノーマライゼーションの推進に向けた情報を社会に発信し、バリアのない豊かな社会の実現に貢献していきたいと考えています。

 **NTTクラリティ**

NTT クラルティ株式会社 ホームページ

<https://www.ntt-claruty.co.jp/>

■本取り組みに参加した担当者：男澤 洋子氏のコメント

「化粧品」を触るなどの官能評価は新しい分野でしたが、私自身「化粧品」には興味があり、自分だからこその意見を活かせるのではないかと思いました。官能評価試験は、視覚障がい者が日常感じ取っている「触覚」を使うため、難しくありませんし、楽しくできる内容でした。実際に参加した人たちから「楽しかった」という声があり、障がいがあってもできることがあると、前向きになれます。本取り組みを含め、サポートや配慮があれば障がい者にできることがたくさんあるということを知ってもらい、さまざまなことにチャレンジできる機会が増えることを期待しています。

■取締役 営業部長：松田 泰氏のコメント

ポーラ・オルビスグループ様との取り組みは、当社の社名由来のひとつでもある「一人ひとりが輝く(clarte)」にもつながる活動ができたことと喜ばしく思っています。また、ポーラ・オルビスグループ様が目指す「美の多様性の追求」と当社の「ノーマライゼーションの推進」がコラボレーションすることができ、いわゆる Well-being の実現に近づけたとも感じています。「ダイバーシティ&インクルージョン」が注目されている中、今回の取り組みがきっかけのひとつとなり、障がい者の自己実現・活躍する場がさらに広がることに期待を寄せています。

【参考】 障がい者に役立つポータルサイト「ゆうゆうゆう」

ポーラ・オルビスグループ インタビュー記事

<https://www.u-x3.com/?p=9323>